



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 部材切断の際は、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

■組立て上のお願

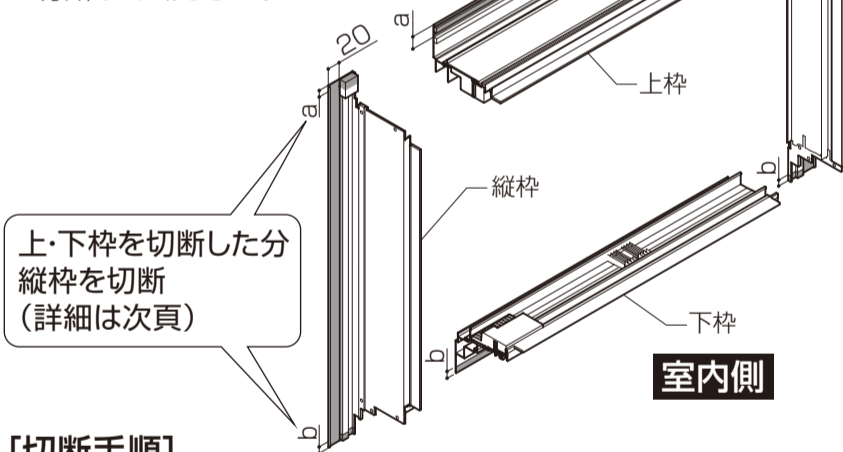
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「リプラス 引違い窓取付け説明書」をご覧ください。
- 同梱の取付け説明書および取付け部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

■部品一覧表

①	②	③
バインドタッピンねじ φ4×30	すき間隠しシール	下枠補強板

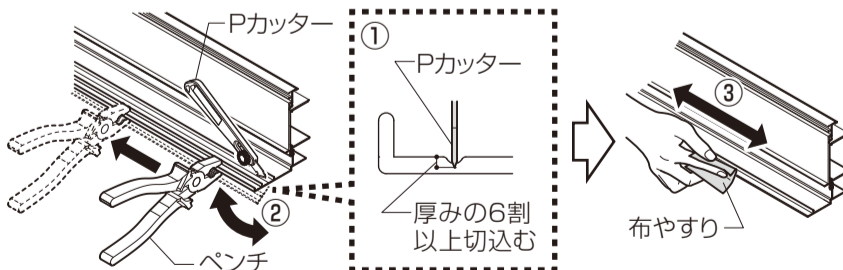
■組立て前の準備

- 新設サッシ枠は既設サッシ上下枠の網戸レール外面を基準面にして取付けるため、既設サッシ枠または外壁が邪魔になる場合があります。右図を参考に既設サッシA・B寸法、縦枠を採寸して、該当する場合は切断してください。



【切断手順】

- ① 枠の裏面にある溝に合わせてPカッターで部材全長に数回切込みを入れます。
※アルミ材の厚みの6割以上切込んでください。
- ② ペンチなどで端部から折り曲げをくり返して折り取ってください。
- ③ 切断した面を、布やすり(推奨粒度400以上)で研磨し、バリ取りを行ってください。

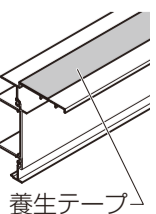


▲注意

- 切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

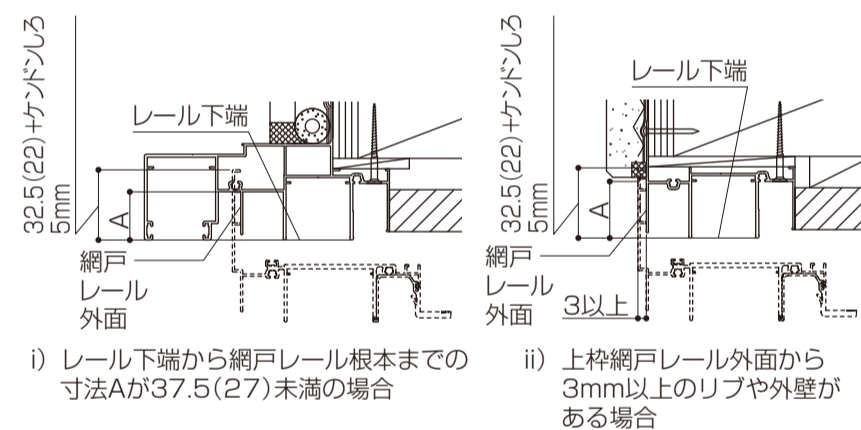
お願い

- ※切断する際はキズ防止のため、意匠面を養生して作業を行ってください。

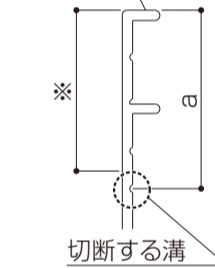


【切断が必要な場合】 ()は新設サッシ枠が外付枠用の場合

上枠：切断寸法 $a=37.5(27)-A\text{mm}$

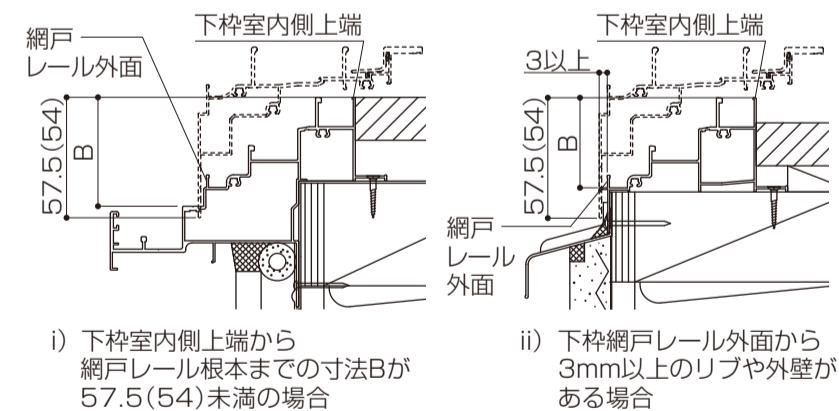


(例) 上枠

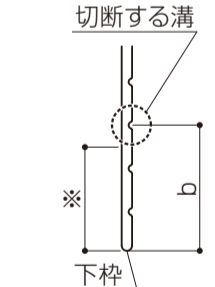


※37.5(27)-Aの値が、溝の間のときは下の溝で切断してください。

下枠：切断寸法 $b=57.5(54)-B\text{mm}$

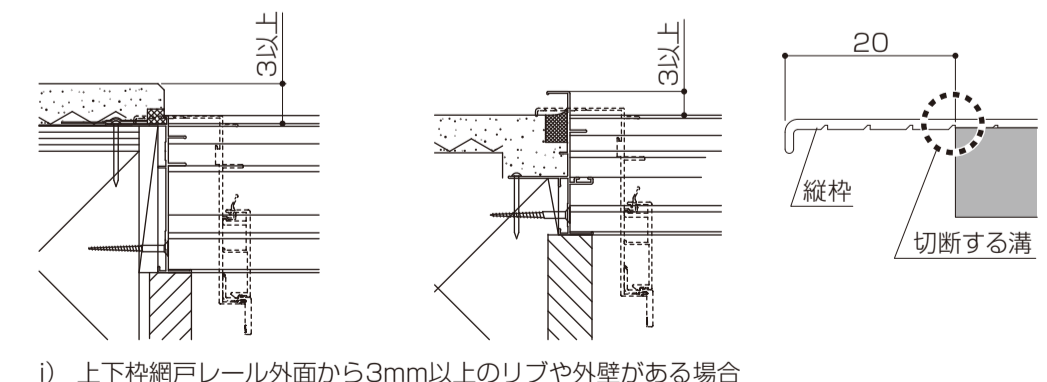


(例) 下枠



※57.5(54)-Bの値が、溝の間のときは上の溝で切断してください。

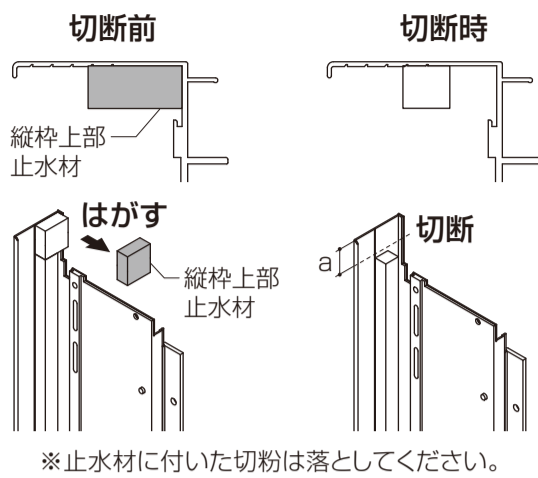
縦枠：切断寸法 20mm



i) 上下枠網戸レール外面から3mm以上のリブや外壁がある場合

※新設サッシ枠が雨戸枠用・シャッター枠用・外付枠用の場合は、縦枠の切断は不要です。

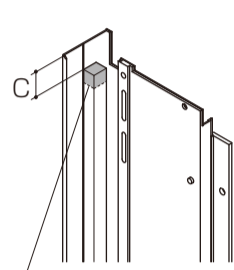
- 上枠・下枠を切断した分(前頁a部、b部)を、縦枠の上下も切断機などで切断してください。切断する際は、縦枠上端の縦枠上部止水材がはがれてしまうおそれがあるため、切断前にはがして、切断後張付け直しをしてください。
- ※縦枠上部止水材をはがす際は、両面テープが止水材からはがれないように、両面テープと止水材をつまんで丁寧にはがしてください。



お願い

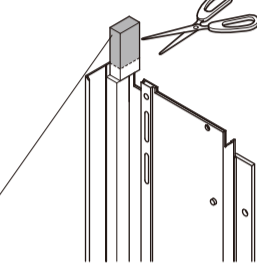
※内付・半外用単体枠以外は、縦枠端部が図のようになっているため、切断時は折れ曲がらない様に注意してください。折れ曲がったり変形した場合は、ペンチなどで元に戻してください。

①切断後にC寸法が10mm以上であることを確認してください。10mm未満になる場合、この部分を切断してC寸法が10mm以上になるようにしてください。

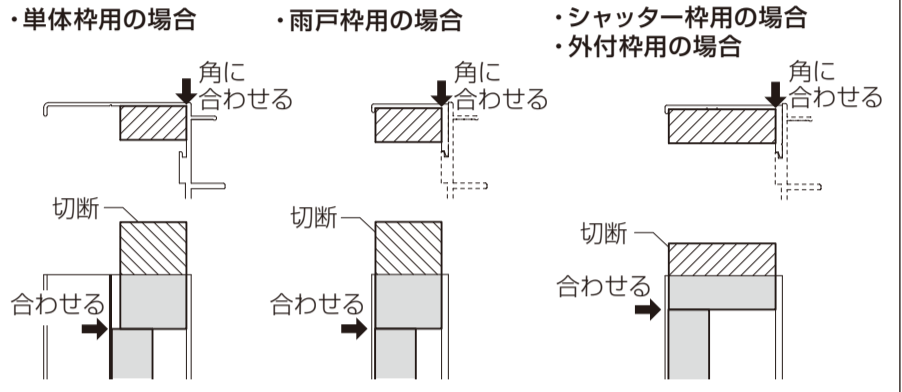


②はがした縦枠上部止水材を張付けて、型材端部からはみ出した部分は、はさみなどで切断してください。

※縦枠上部止水材張付け時の基準は右図を参照してください。

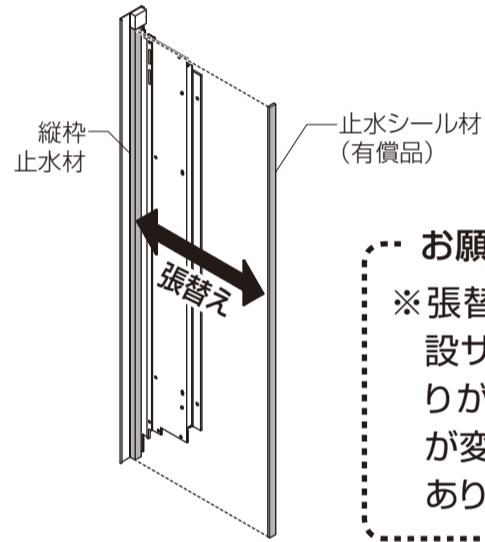
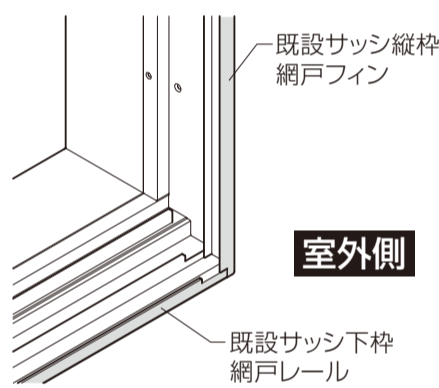


(縦枠上部止水材張付け基準)



- 既設サッシの縦枠網戸フィンが上下枠網戸ルールと同面の場合、止水材の張替えをしてください。縦枠に張付けてある縦枠止水材をはがし、同じ位置に有償品の止水シール材を張付けてください。
- ※縦枠止水材をはがす際は、両面テープが止水材からはがれないように、両面テープと止水材をつまんで丁寧にはがしてください。縦枠側に止水材または両面テープが残った場合は、張付け面を確保するため、きれいにはがし取ってください。

(縦枠網戸フィンが上下枠網戸ルールと同面の場合)

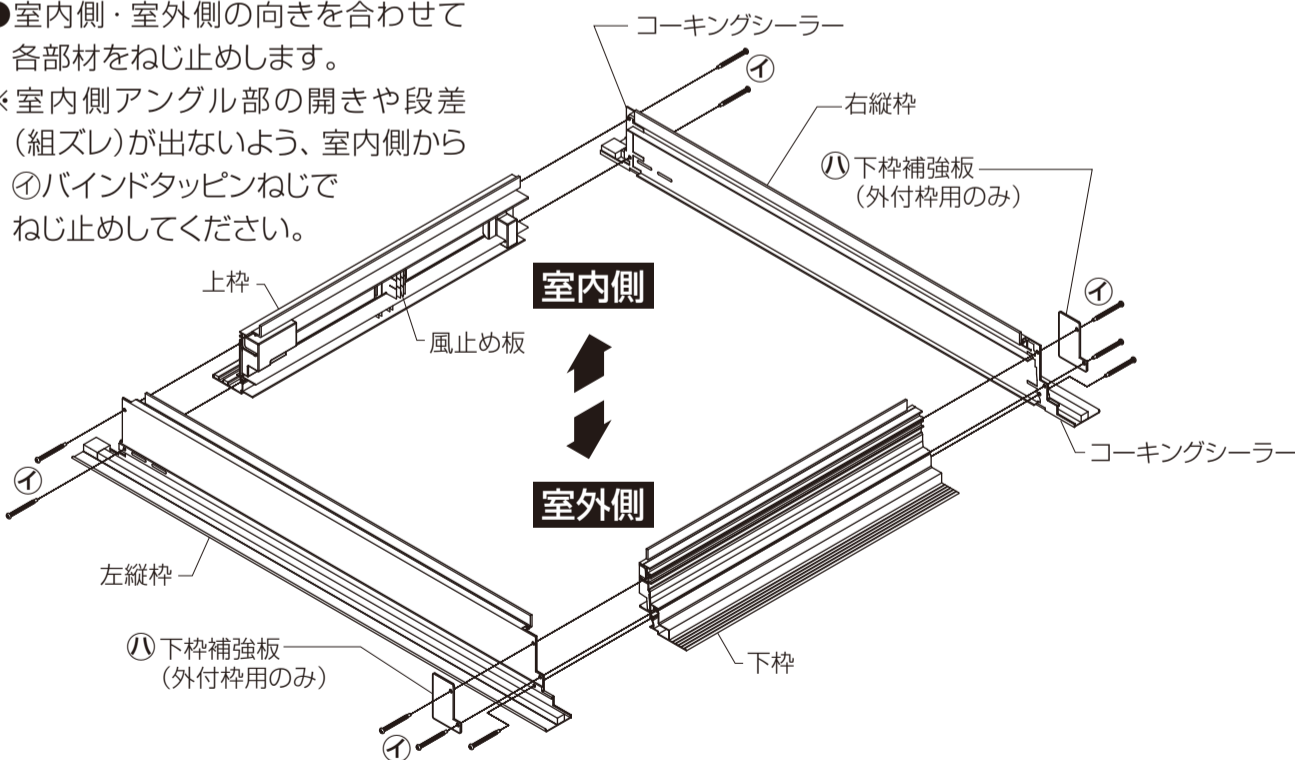


お願い

※張替えしないと、既設サッシ縦枠への当りが強くなり、縦枠が変形するおそれがあります。

■枠の組立て

- 室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。
- ※室内側アングル部の開きや段差(組ズレ)が出ないように、室内側から①バインドタッピンねじでねじ止めしてください。



注意

●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になるおそれがあります。

■すき間隠しシールの張付け

- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。
- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。はみ出た箇所は折り曲げて張付けてください。

お願い

※すき間隠しシールはサッシ枠を組立ててから張付けてください。

